

吾妻中央高校の地域支援活動（美野原用水の簡易補修実習）

中之条町の美野原土地改良区では、多面的機能支払交付金を活用し、維持管理を実施している美野原用水の施設機能診断及び補修を行うことで、施設の長寿命化を図っています。

今回、吾妻中央高校環境工学科の生徒が、実習を兼ねて美野原用水の支線水路の施設機能診断及び補修作業を行い、地域活動に協力します。

なお、水路の補修作業では、群馬県農村整備建設協会吾妻分会の技術者が実技指導を行い、実習に協力します。

1 日時：令和8年10月29日（木）

- （1）講習：午前9時30分から午前11時まで
- （2）施設機能診断：午前11時10分から午後0時30分まで
- （3）補修作業：午後1時15分から午後3時まで

2 場所

- （1）講習：吾妻中央高校美野原農場教室（中之条町五反田 4373）
- （2）施設機能診断・補修作業：吾妻中央高校美野原農場北西側支線水路（中之条町折田 2216-2 付近）
※取材を希望される場合は、当日現地へお越しください。

3 内容

- （1）講習：施設機能診断及び補修作業に係る説明など
- （2）施設機能診断：支線水路の機能診断調査（施設の点検・変状確認など）
- （3）補修作業：モルタルによる水路の目地補修など

【参考】

「美野原用水」

中之条町美野原地区と成田原地区の約200haの農地へ用水を供給するため、昭和28年に造成された農業用水路。支線水路は昭和50年代に整備された施設で、建設から概ね40年経過し、老朽化対策が課題となっている。

「多面的機能支払交付金」

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ることを目的に、農地、農業用排水路、農道等の地域資源の適切な保全管理のための地域共同活動を支援するもの。

◎以前の作業の様子



施設機能診断



水路簡易補修

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



令和8年度
水路補修箇所

